



平塚ロータリークラブ 週報

Hiratsuka R.C. Weekly



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

会長：柏手 茂 副会長：白石 慎太郎 幹事：米山 俊二 クラブ会報委員長：平井 敬規

例会日 毎週木曜日 12:15~13:30

会場 グランドホテル神奈中 2F

事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内

連絡先 0463-23-5955 (事務局)

2022年 3月24日 第 3355 回 週報第 3355 号

本日 3月24日	会員数 62名	対象者 62名	出席者 45(45)名	出席率 72.58%			
前々回 3月 3日	会員数 62名	対象者 62名	出席者 41(41)名	出席率 66.13%	MUP 6名	計 47名	修正率 75.81%

本日の卓話者ご紹介

有限会社 鍋屋商店
代表取締役 升水一義 会員



平塚ロータリークラブ創立 65 周年卓話

平塚ロータリークラブの Legacy を訪ねて

有限会社 鍋屋商店
代表取締役 升水一義

平塚ロータリークラブは 1957 (昭和 32) 年 2 月 20 日創立総会を行い、本年度で 65 周年を迎えます。昨年度制定された「平塚ロータリークラブビジョン声明」の中で「良き伝統を堅持しつつ、変革と進化に挑戦し」の声明文通り、伝統として受け継がれてきた、素晴らしいクラブ組織や、地域に根付いてきた数々の業績を改めて訪ねることも大切なことでしょう。

「14 歳立春式」と「立志の像」

1963 (昭和 38) 年、日本児童文芸家協会が、少年たちに社会人としての自覚を促す機会として「14 歳立春式」の開催を提唱した。これを受けて、当クラブの鹿島孝二会員 (第 6 代会長、当時日本文芸家協会常務理事、ユーモア作家として有名) が全国に先駆けて、平塚ロータリークラブ・平塚市・平塚市教育委員会の共催、市内中学校校長会の支援を受けて実現させた。

14 歳 (中学 2 年生) という年齢は、奈良・平安時代からあった風習で、男子が大人になったことを表すために

服装や髪形を成人の形に改めた儀式、即ち「元服」の年頃であったと言われている。又、女子にも「びんそぎ」という髪を短く切る女子の元服の儀式があり、儀式後は本眉を作って大人の姿をした。また、医学的に見ても人間の体の発達のプログラムがこの年頃であって大人への転換期だと言われている。

このように 14 歳は少年期より青年期への大切な時期に当たり、彼らのこれからの人生を祝し、自分の将来のことや、自分の人生についてはっきりした自覚と目標をもって青年期を送って欲しいとの願いを込めて「14 歳立春式」が行われた。「14 歳立春式」を行うにあたり、次の 3 つの目標を掲げた。

第 1 は「自覚」

自分の行動に責任を持つはっきりした自覚

第 2 は「立志」

良識ある国際的社會人たらんと志を立て、自分を見つめて将来への希望を持つ

第 3 は「健康」

まず健康、穏やかな心とたくましい体を作り上げる

「14 歳立春式」には平塚在住の中学校、養護学校、ろう学校、もう学校の同年齢者が一堂に集い、彼らから誓いのことが述べられた。

第 1 回目は 1965 (昭和 40) 年 2 月 3 日見附台体育館に一同が集まり開催された。第 2 回目より 1981 (昭和 56) 年 2 月 4 日開催の第 17 回までは、平塚市民センターで 1 会場方式で行われた。

行事の内容として、第 1 部の式典では、各校校旗の入場式、各校生徒代表による「私たちの誓い」、主催者、来賓のあいさつ、第 2 部では著名人の講演、アトラクションや「わが郷土平塚」などの講話を聞いた。

しかし、この 1 会場方式も対象生徒の増加と地域住民の要望、保護者の列席の確保などの問題が生じてきた。そこで主催者間で慎重に協議した結果、各中学校区ごとの分散方式とし、開催時期も学校教育事業の計画に織り込めるのに都合のよい、5 月に開催することに決めた。従来開催していた 2 月の立春の日に行えないため、呼称も「14 歳立志式」に改め、第 18 回 14 歳立志式は 1982 (昭和 57) 年 5 月 20 日より 30 日の間で各中学校区毎に開催された。

しかし、集中方式から分散方式に変わって 3 年目、学

校行事の増加、学校側の負担増加等の問題が生じ、継続困難との意見が多くなり、本来の目的を失う形になってきた。そのため「14歳立志式」に携わってこられた方々にアンケート調査を行い、そのデータをもとに関係者間で個別あるいは合同で意見交換を行い、最終的には「立志」の趣旨を活かしながら、立志啓発事業として冊子を発行することで基本的合意がなされた。このようにして第20回「14歳立志式」をもって大きな成果を残して終わったのであります。早速「立志啓発事業委員会」が発足し、1985（昭和60）年2月立志啓発用冊子「NOW・FOURTEEN」が刊行された。

これらの積み重ねが認められ、1982（昭和57）年6月20日、国際ロータリー会長より平塚ロータリークラブとしては2回目の「意義ある業績賞」を受賞した。

なお、全国的に見て、いまま学校ごとや市、町ごとに、「立志式」を行っているところもあります。

「立志の像」

1967（昭和42）年2月20日、平塚ロータリークラブ10周年を迎え、記念事業の1つとして「14歳立春式」に因んだ「立志の像」を建設する目的で平塚市へ100万円を寄贈し、「立志の像」設立の基金とした。



その後、かねてより計画していた「立志の像」が彫刻家 亀貝保氏の制作により完成し、1971（昭和46）年2月3日、現在の平塚市図書館南庭に設置された。

「立志の像」設立の趣旨として銘板に次のように記されている。「十四歳立春式は平塚ロータリークラブの提唱によるものです。少年期より青年期への門出に当たる十四歳の少年少女に、明日の日本を支えるものは自分たちであるという自覚を促し、良識ある国際的社會人たらんと立志することを勧め、その基本としてまず健康なれ、と毎年立春の日呼びかけるのが十四歳立春式です。」

平塚ロータリークラブは創立十周年記念事業として、この事業の趣旨の具象化を決議し、彫刻家亀貝保氏に囑じ、ここに傑作立志の像を得、昭和四十六年立春の日をトして、これを贈るものであります」

「従是東 東海道平塚宿」の道標と「友情と平和」の大理石の記念碑

台湾 台南東ロータリークラブとの姉妹クラブ締結は1972（昭和47）年12月2日であります。この姉妹クラブ締結に最も尽力された1人が松田昇二会員（第36代会長）であります。松田さんは昭和3年に台湾で生まれ、旧制の台南中学の出身で、台湾にたくさんの友人がおられたそうです。

1972（昭和47）年5月、次年度理事会の席上で、台湾との姉妹クラブ締結が協議され、当時国際奉仕委員会の

担当だった松田さんがその折衝を依頼されました。同年6月台南東ロータリークラブ会長さんを紹介され、7月の第1例会に訪問し、訪問のスピーチをしたところ大変な歓待を受けたそうです。しかし、台南東ロータリークラブはすでに日本の尼崎北ロータリークラブと姉妹クラブを締結をしていましたが、会長をはじめ理事役員の方々は大変好意的な感触であったそうです。しかし、相手の都合もあり、万が一のことも考慮して、台湾 北西部にある桃園ロータリークラブの友人を訪ねて、姉妹クラブの話の伝えたところ、理事会にかけて検討することでした。帰国後すぐに、台南東ロータリークラブの役員の方が平塚に来られ、平塚ロータリークラブの活動内容や、平塚市内を視察され帰られました。

まもなくして、台南東ロータリークラブから正式承諾の通知が来ました。それと同じころ、桃園ロータリークラブからも正式承諾意向の連絡があり、窮地に陥ったがいろいろ奔走した結果、平塚北ロータリークラブが桃園ロータリークラブと姉妹クラブを締結することになりました。

しかし、当時は田中角栄さんが日中友好共同声明を行ったため、日本と台湾は断絶状態であったが、訪問してみると熱烈歓迎をしていただき、友好親善に大変役立ち、1972（昭和47）年12月2日、台南東ロータリークラブ創立記念日に姉妹クラブ締結式を行いました。



大磯より花水橋を渡って間もなく、国道1号線と市内に入る道路の分岐点にこの道標があります。1972（昭和47）年12月2日、姉妹クラブとなった台湾、台南東ロータリークラブより締結を記念して贈られたものであります。1973（昭和48）年7月5日台南東ロータリークラブ一行14名、当時の加藤市太郎平塚市長はじめ多くの平塚ロータリークラブ会員が参加して除幕式が行われました。その後、折から開催中の七夕まつりを全員で見物して、大いに親を深めました。

「友情と平和」大理石の記念碑

この記念碑は1987（昭和62）年2月21日に行われた、平塚ロータリークラブ創立30周年を記念して、姉妹クラブ台湾 台南東ロータリークラブより寄贈されたものであります。設置場所は平塚市総合公園野鳥の森近くにあり



ます。記念碑は2つあり、1つは台湾名「小雨燕」日本名「ヒメアマツバメ」の群れを彫刻した記念碑と「友情と平和」を刻み、両ロータリークラブの名前を入れた大理石の銘板であります。その他、この野鳥の森には創立30周年を記念して、友好クラブの花巻ロータリークラブと子クラブの二宮ロータリークラブからの記念植樹も植えられてあります。



姉妹クラブ レッドウッドシティロータリークラブの記念樹

レッドウッド市は米国カリフォルニア州中部サンマテオ郡の都市、カリフォルニア湾にあり、サンフランシスコ市より約40キロ南に位置しているきわめて気候温暖で樹木が多い街であります。



橘田 要会員（第7代会長）の友人がレッドウッド市におられ、昭和28年頃より再三訪問されました。その後ご自身も平塚ロータリークラブに入会され、レッドウッドシティロータリークラブを訪問され、その折、姉妹クラブ、姉妹都市の話にもなった様です。姉妹クラブはすぐ決まったが、姉妹都市のことは、当時の戸川市長は議会を通すのが難しいとのことで成立はしなかったそうです。1963（昭和38）年3月姉妹クラブが締結され、その折、同市のシンボルである「レッドウッド」（杉の木の種類、樹齢一千年にもなる巨木）の苗木をいただき持ち帰り、平塚の農業試験場で育ててもらい、1975（昭和50）年平塚市役所内議事堂南庭に移植しました。その後、長い間悠々とそびえ立っていましたが、平塚市役所新庁舎建設のために移植しようとしたが根がつかず枯れてしまった。

姉妹クラブ、レッドウッドシティロータリークラブとの特筆すべきことは、姉妹クラブ締結直後より、毎年、クラブの子弟や学生3~5名を夏休みなど利用して、約1か月間相互にホームステイを行ったことでもあります。そ

の国の生活や習慣を身をもって体験し、国際社会の中でその経験を活かし、未永く友好を深めることを目的とした。その後、1993（平成5）年6月、大塚会長年度に会員家族十数名がレッドウッドシティロータリークラブを訪問して以来、交流が途絶えていることは大変残念であります。

平塚ロータリークラブ創立50周年記念植樹

2007（平成19）年2月8日、平塚市総合公園「平塚のはらっぱ」に、平塚ロータリークラブ創立50周年記念植樹を行いました。来賓の市長さんをはじめ会員全員で、植樹された桜の木の下に土をかけて、満開の花が、未永く市民をはじめ多くの方々に楽しんでもらえることを祈念して植樹式が行われました。傍らにこれを記念する平塚ロータリークラブの名前を刻んだ石碑も添えられています。

植えられた桜は「オオシマザクラ」です。オオシマザクラは日本の固有種で、多くは実生なので山や森で他の木々に交じって育つ野生種だけにソメイヨシノよりかなり長寿で古木、大木が多い。季節になると真っ白な花をつけて、年に一度の鮮烈な自己主張をされると言われています。



創立65周年記念レジェンド卓話をされる升水一義会員と柏手会長

幹事報告

◎3月20日・21日の地区大会は直前に各プログラムが変更、大懇親会は30分に短縮となりましたが、多くの会員が出席され、無事に開催することができました。ご協力ありがとうございました。

◎3月末で、2名の会員の方が異動となりました。
 1名は明治安田生命保険、平塚支社支社長の浅野康会員で、4月1日付で名古屋にご栄転となりました。
 もう1名はみずほ証券、平塚支店支店長の渡邊美和会員です。やはり4月1日付でご栄転となりました。渡邊会員は、本日は仕事の都合でお休みということで、ご挨拶が出来ず大変残念ですとのこと。お二人ともクラブの活動に大変積極的に協力していただき、感謝申し上げます。今後のご活躍をお祈りいたします。

◎3月26日(土)10時より「インターアクト日帰り研修会・三年生を送る会」が開催されます。
 「まん延防止等重点措置」が解除となり、リアルでの開催となります。
 飯塚インターアクト委員長が出席されます。

◎2780地区2G・3G合同主催のウクライナ支援を目的としたチャリティーコンサートが6/11(土)15時より茅ヶ崎市民文化会館で「Hopeful Harmony」と題して開催されます。
 チケットは¥1,500です。
 多くの方のご協力をお願い致します。

◎来週の例会は3月5週目となり、休会です。
 次の通常例会は4月7日(木)になります。
 お間違えの無いようお願いいたします。



転勤の為、最後のスマイル報告をされる浅野会員。いつも元気にご報告してくださり、お疲れ様でした。

委員会報告

今週の委員会報告はございません。

地区委員会報告

○地区デジタル化推進委員会 小林誠委員
 マイロータリーの登録をご協力いただいておりますが、2780地区は60%を超え、当クラブでは82.5%で残り11名が未登録です。委員会では登録のお手伝いを致しますので、お声をかけてください。また、今後国際ロー

タリーではグーグルを使って発信していく予定です。それに伴い、グーグル体験会を4/30(土)の14:00~16:00相澤ビルで行います。是非ご参加ください。



21-22年度地区大会・本会議が3/21(月・祝)に藤沢市民会館で開催されました

今週のお祝い

誕生日祝い・・・牧野國雄会員、又城雅弘会員、秋山智会員、鳥海衡一会員、米山俊二会員
 結婚祝い・・・高橋建二会員、鈴木成一会員



誕生日祝いの牧野会員、又城会員、米山幹事

メイクアップ (MUP) 6名

秋山智会員、清水裕会員、高橋建二会員、常盤卓嗣会員、三荒弘道会員、原田篤志会員

本日のスマイル 28名

ゲスト 0名

ビジター 0名

卓話・行事予定

3月31日(木) 休会
 4月7日(木) 東海大学 教授 木村英樹様

市内例会変更

現在ございません。

